

第33期 株主通信

2019年1月1日 ~ 2019年12月31日

証券コード:2124



MESSAGE FROM THE TOP MANAGEMENT 社長メッセージ

株主の皆様へ 代表取締役社長 松園 健

株主の皆様には、日ごろよりご支援を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。また、代表取締役社長として9年目を迎えられましたことに、心から感謝いたします。

第33期となる2019年は、期初に公表いたしました通期連結業績予想の売上高を11年ぶりに下方修正せざるを得ないという、当社グループにとって残念な結果となりました。

具体的には、米中貿易摩擦の激化等による国際情勢の不安定化をきっかけとして、主に中国における製造業の景気後退を受け国内の求人状況は製造業を中心に厳しさを増していきました。同様の傾向は東南アジアを中心とする海外事業においてはさらに強まりました。このような市場の変化に対し、諸々の施策変更を実行したものの、国内外のグループの中核事業である人材紹介事業においては即効的な改善に至らず、期内での業績向上につなぐことは出来ませんでした。

この市場の変化に対しては、業界別にコンサルタント数の配分調整を期中何度か行い、また、業界別

でマーケットの変化を掌握するため、企業との接点を深める施策の徹底やチームを超えた情報共有の徹底、また採用意欲の高い求人の選別等に取り組む一方、生産性に問題のあるコンサルタントに対しては業務改善もうながし、集中的な研修と部門での指導強化を実施して参りました。

また、海外事業に関しましても不採算支店を整理するとともに、営業強化のため、本社からの出向者も増員し、2020年のリバイバルを見据えた改善に取り組んで参りました。

結果といたしましては、上半期の連結業績は前年度第4四半期の好調な成約が反映され予想を上回る業績になったものの、製造業関連の不振とマーケットの不安定化は下半期も継続し、加えて当社の施策を通期の連結業績に反映させることができず、売上高、利益とも期初に公表した通期予想に届きませんでした。

2013年から維持している増収増益は堅持しましたものの、業績予想の下方修正については経営一同、重く受け止め、本年第34期の2020年におきましては、マーケットに立ち向かえる体制の構築、そして当社の基本方針に基づく「利益の確保」を最優先とした財務基盤の堅持ならびに各事業所のプロフィットセンター化の徹底を念頭に置き、引き続き十分な株主還元を可能にすることを第一目標としております。

2020年の国内人材紹介事業は、当社の経営指針である PPP&I (Professional, Productivity, Profitability and International) に的を絞り直し、さらに本年の社内のミッションとして掲げている「One Team One JAC」の実現のために経営者自らが先頭に立って指揮を執って参ります。

1. Professional (プロフェッショナル) :
どのようなマーケットにでも対応できるさらなるプロフェッショナル人材の育成
2. Productivity (生産性) :
各コンサルタントの一人当たりの生産性を向上させるための教育、ノウハウの共有
3. Profitability (利益) :
個人もチームも拠点も収益性の高い経営を目指します
4. International :
外資系企業とグローバル人材へのアプローチ強化・海外事業拠点のさらなる拡充、JACならではの専門性の高い事業展開

これらは、元来当社が発展し増収増益を実現してきた基本の事業基盤です。2020年は改めて、この基本の考え方を軸に現マーケットに密着した今求められる人材コンサルティング会社を目指して参ります。

その一環として2020年2月に株式会社バンテージポイントを買収いたしました。当社は特に現在成長が著しいコンサルティングファーム業界に強い人材紹介会社ですので、当グループで最強のシナジーを発揮してもらえると確信しています。

いかなる厳しい状況にあっても、名実ともに世界一の Recruitment Consultancy を目指していく中で、日本、アジアのみならず、世界各国で「人と企業の志」をつないでいくという JAC の理念は不変であります。One Team - One JAC 2020 年は Consolidation から、さらなる成長を目指して参ります。

株主の皆様には、今後とも引き続きのご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



生産性向上とOne JAC

●第33期の業績

第33期につきましては、売上高は241億70百万円、売上総利益は224億53百万円、営業利益は60億87百万円、経常利益は60億90百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は43億54百万円となりました。

当期の国内人材紹介事業は、継続的な高額案件への集中、成約単価の高い国際ショナル領域の強化、及び人員増に取り組みましたが、国際情勢の不安定化をきっかけとして求人企業の採用姿勢が慎重になったこと、及びそのような市場の変化に即効のある対応がとれなかったことで、売上高は208億46百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

また、海外事業につきましても同様の傾向が顕著に強まり、売上高は29億76百万円（前年同期比25.8%減）となりました。

一方、株式会社シー・シー・コンサルティングを主体とする国内求人広告事業は、事業の再構築に取り組む中で、売上高は3億47百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

経費につきましては期中より利益重視のオペレーションを明確にし削減を進めた結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに増益を確保することができました。

●第34期の施策

第34期は、当社グループの中核事業である人材紹介事業（海外含む）の生産性向上を優先課題として、それに即した採用要件の見直しとともに、中長期的な成長に見合った体制構築にも取り組んでまいります。特に採用については、厳しい環境に耐える厳選採用としながらも増収に不可欠な良質なコンサルタント純増を目指して参ります。

加えて、個人の能力発揮支援の強化とともにチームプレイを重んじる環境の醸成でグループが一体となり業績を追う体制も構築して参ります。

●第34期の業績・配当予想

当社は、株主の皆様と長期的な信頼関係を構築するため、利益還元を重要な経営課題に位置付けております。配当方針につきましては、将来の事業展開と経営基盤強化のために必要な内部留保を確保しつつ、還元を向上させていくことを基本としております。上記の基本方針に基づき、第34期の配当金は期末配当80円を予定しております（予想配当性向82.2%）。

(単位:百万円)	19年12月期 通期実績	20年12月期 通期予想	前年同期比 差額	前年同期比 伸び率
売上高	24,170	26,178	2,008	8.3%
売上総利益	22,453	24,319	1,866	8.3%
営業利益	6,087	6,140	53	0.9%
経常利益	6,090	6,145	55	0.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,354	4,019	△335	△7.7%
1株当たり配当金	80.00円	80.00円	—	—

SDGsに関する取り組みについて

※詳しくはホームページの[サステナビリティ]ページをご覧ください

ジェイエイシーリクルートメントグループでは、「人と企業と経済と社会をつなぎ、その成長に貢献する」という企業理念のもと、サステナブルな社会の実現に向けて、人材紹介事業を通じてSDGsの実現に向けた取り組みを行っています。その一部についてご紹介します。



喫煙の取り組み



目標喫煙率

0%



転職を希望される方々との面談や企業への提案など、「人と企業をつなぎ、その成長に貢献する」という重要な役割を担うためには健康であることが義務であり、かつ礼儀であると考え、当社ではグループの全社員が非喫煙者となることをミッションとして掲げています。当社グループの日本本社においては、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人2019（ホワイト500）」に認定されています。（2018年より2年連続で認定）

植林活動 「PPPプロジェクト」 “One Placement creates one Plant to save the Planet”



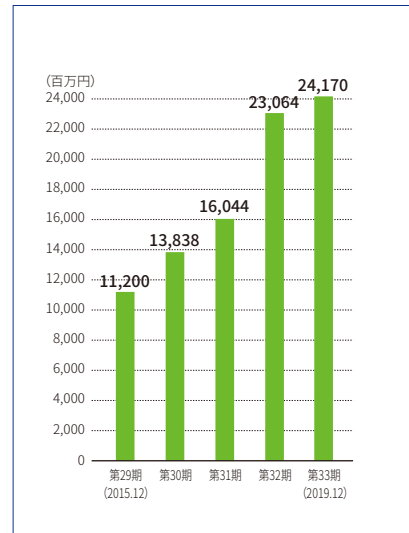
協力
特定非営利活動法人アジア植林友好協会(バリ島)
社団法人日本マレーシア協会(ボルネオ島)

当社グループを通じて転職された方1名につき1本の植林活動を実施しています。これには1本の苗木の成長とともに、転職された方が新天地で活躍されることの願いが託されています。2008年にこの活動を開始して以来、これまでにグループ全体で**97,190本の樹木**を植えることができました（2019年実績）。そのうちの一部は、毎年、グループ各社選抜の社員数十名が植林地に出向き、実際に地域の方々と一緒に植樹をすることによって、環境を守ることの意義や大切さを学ぶ機会にもつながっています。今後もこの活動を通じて、貴重な動植物の保全・保護、さらには地球のCO2削減に貢献できるよう取り組んでまいります。

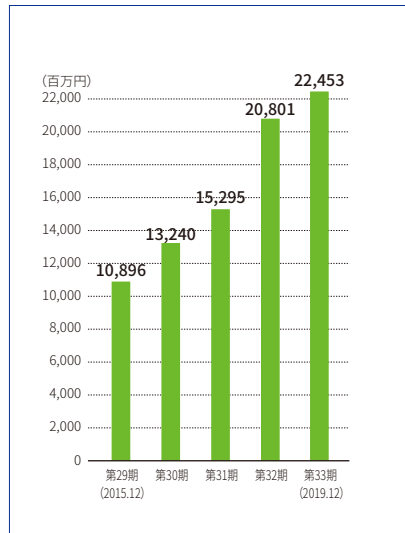
Financial Highlight

業績ハイライト

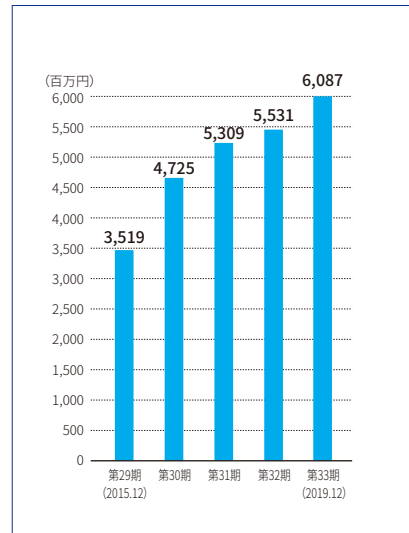
売上高



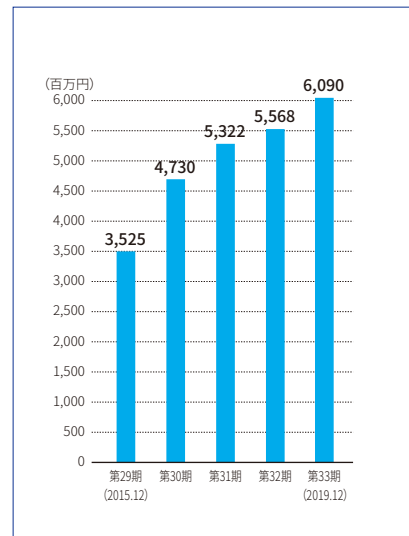
売上総利益



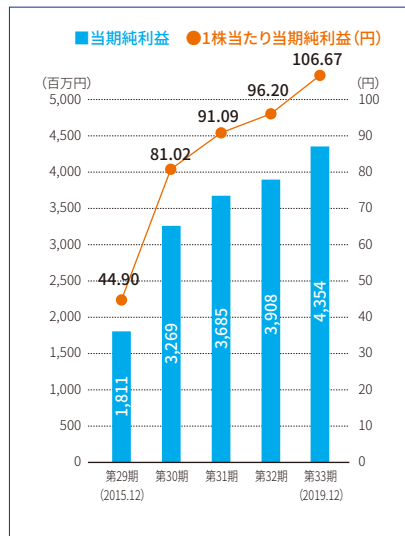
営業利益



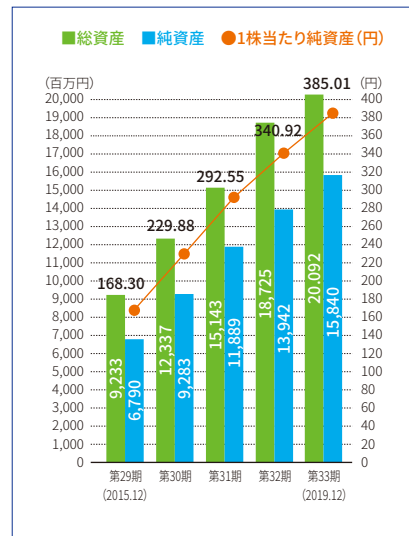
経常利益



当期純利益・1株当たり当期純利益



総資産・純資産・1株当たり純資産



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Information

株式の状況・会社情報

株式の状況 (2019年12月31日現在)

発行可能株式総数 144,000,000株
 発行済株式の総数 41,292,000株
 株主数 9,004名

大株主の状況 (2019年12月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
田崎 忠良	8,505,100	20.60
田崎 ひろみ	7,179,600	17.39
公益財団法人Tazaki財団	5,000,000	12.11

(注) 持株比率は自己株式(422,349株)のうち、ESOP信託所有自己株式(421,626株)を除く、当社所有自己株式(723株)を控除して計算しております。

会社概要 (2019年12月31日現在)

会社名 株式会社 ジェイエイシー リクルートメント
 本社所在地 東京都千代田区神田神保町一丁目105番地
 神保町三井ビルディング14階

設立 1988年3月7日
 資本金 6億1,950万円
 事業内容 人材紹介事業
 従業員数 953名(連結1,433名)
 子会社 株式会社 JAC International

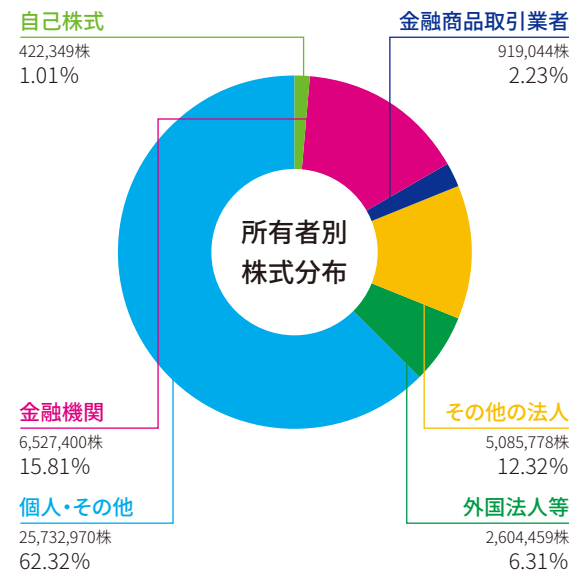
株式会社 シー・シー・コンサルティング
 JAC Recruitment Asia Ltd
 株式会社バンテージポイント(2020年1月31日全株式取得)

国内拠点 東京本社、北関東支店、横浜支店
 名古屋支店、静岡支店、大阪支店
 京都支店、神戸支店、中国支店

海外拠点 シンガポール、マレーシア(クアラルンプール/
 ジョホール/ペナン)、インドネシア(ジャカルタ)、
 タイ(バンコク/チョンブリ)、中国(上海/広州/
 香港特別行政区)、韓国(ソウル)、
 ベトナム(ホーチミン/ハノイ)、インド(グルガオン)、
 英国(ロンドン)、ドイツ(デュッセルドルフ)

役員 (2020年3月26日現在)

取締役会長(グループCEO) 田崎 ひろみ
 代表取締役社長 松園 健
 代表取締役副社長 服部 啓男
 取締役最高顧問 田崎 忠良
 取締役事業本部長 山田 広記
 社外取締役 加瀬 豊
 社外取締役 東郷 重興
 社外取締役 ギュンター・ツォーン
 常勤監査役 山下 実
 監査役 伊藤 尚
 監査役 横井 直人



One Team One JAC

株主メモ

株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング 14 階 Tel. 03-5259-6926

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	(郵送先: 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号)
公告の方法	東京証券取引所 電子公告により行います。 公告掲載URL https://corp.jac-recruitment.jp/ (ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。